

自主防災組織等育成研修会を 開催しました

問い合わせ 総務課 ☎2119

7月6日(月)、自主防災組織および自治会役員の皆さんを対象に自主防災組織等育成研修会を市役所で開催しました。当日は、他市町の自主防災リーダーの見学者も含め総勢90人以上の参加がありました。

研修内容

今回の研修会では、講師に呉工業高等専門学校教授、工学博士の加納誠二氏を招き、「土砂災害について」の防災講演と、カードゲームを通じて楽しく防災を学ぶ「クロスロードゲ



ームを行いました。「土砂災害について」の防災講演では、土砂災害の基礎知識や昨年、広島市で発生した土砂災害の被害状況や教訓、災害に対する心構えなどについて伺いました。

「クロスロードゲーム」とは、はじめに講師が災害時の身近な問題をテーマに出題し、参加者個人個人が回答をイエス・ノーのカードで表明します。その後、数人に分かれたグループで意見を出し合います。正解を見つけるのが目的ではなく、お互い



玖波小学校が改築工事の間、災害時避難場所として利用できなくなります

平成27年10月から平成29年2月(予定)までの間、玖波小学校が改築工事を行います。これに伴い現在、市が避難所として指定している玖波小学校がこの間、利用ができなくなります。玖波小学校付近にお住まいの方は災害時に避難する際は、次の施設をご利用ください。

玖波公民館、コミュニティサロン玖波、玖波中学校

が人の意見を聞くことで災害に対して幅広い考え方をもち、いざというときに適切な行動がとれるようになることを目指すものです。今回は参加者が12班のグループに分かれ、阪神・淡路大震災の被災体験の実話に基づき、「家族同然の飼い犬を、犬が嫌いな人がいるかもしれない避難所につれていくか」などの切実で身近な問題をとりあげました。意見交換することで価値観や視点の違いを見つけることができ、地域の防災問題に関して事前の合意形成の一助になると感じました。

広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練を実施します

問い合わせ 総務課 ☎2119

この訓練は、地震が発生したときに直ちに身の安全を守る行動がとれるように、県内一斉に「安全行動1・2・3」を行うものです。

1〜3分間程度でできる訓練ですので気軽に参加しましょう。

とき 9月4日(金)
10時から1〜3分程度

予備日

9月6日(日)・7日(月) 10時

参加対象

当日参加できる個人および団体であればどなたでも参加できます。

安全行動1・2・3とは

大地震のとき、何よりも大切なことは自分自身の体を守ることです。「安全行動1・2・3」は、地震から身を守るための行動です。

- ①姿勢を低くして(しゃがむ)
- ②体や頭を守って(かくれる)
- ③揺れが収まるまでじっとする(まじ)

訓練参加の登録方法

参加表の提出があります。参加方法については、広島県ホームページを確認してください。

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/249/isseijishin.html>